

ー海洋プラスチックごみの科学的知見の充実に向けてー

日時：2024年12月23日（月）10：00～17：40（9：30 受付開始）

場所：東京大学 伊藤国際学術研究センター 3階「中教室」（本郷キャンパス）

<https://www.u-tokyo.ac.jp/adm/iirc/ja/access.html>

プログラム

10：00～10：10

開会のご挨拶

日本財団より

10:10～10:20

プロジェクトの概要

伊藤 進一プロジェクト長（東京大学大気海洋研究所）

<ACT I. 海洋プラスチックごみの科学的知見の充実>

[テーマ1：海洋マイクロプラスチックの実態および挙動の把握]

概要：海に流出したマイクロプラスチックについて、海域における動きや行方に焦点をあてた研究

10：20～10：35

1-1a. 日本沿岸域における微細マイクロプラスチックの分布実態

西部 裕一郎，山下 麗，津田 敦（東京大学大気海洋研究所）

10：35～10：50

1-1b. プランクトン由来物質とマイクロプラスチックの沈降過程に関する実験的解析

小川 浩史，中嶋真帆，屋良帆孝（東京大学大気海洋研究所）  
(録画によるご講演)

10：50～11：05

1-2. 数値実験によるマイクロプラスチックの挙動解明に向けて

伊藤進一，松村義正，許浩東，王子欽，林珍，佐々木千晴，  
小松幸生（東京大学大気海洋研究所）

11：05～11：20

1-3. 海洋プラスチックごみ汚染の長期変化および動物プランクトン摂餌への影響

高橋 一生（東京大学大学院農学生命科学研究科）

11：20～11：40

テーマ1：質疑応答

司会：伊藤進一（東京大学大気海洋研究所）

11：40～12：30（昼休み）

[テーマ2：海洋マイクロプラスチックの生体影響評価]

概要：微細プラスチックが人体や海洋生物に侵入した場合に及ぼす影響を把握・評価する研究

12：30～12：45

2-1. プラスチックとプラスチック関連化学物質の生物濃縮とヒトの健康

高田 秀重（東京農工大学農学部），水川 薫子（東京農工大学農学部），渡邊 泉（東京農工大学農学部）

12：45～13：00

2-2. 魚類のマイクロプラスチック粒子の取り込み・排出過程は海水中と淡水中で異なる

井上 広滋，Hilda Mardiana Pratiwi，Suhaila Binti Rusni，高木 俊幸（東京大学大気海洋研究所）

13：00～13：15

2-3. プラスチックの人体への取り込み機構と影響の評価

酒井 康行，今井 龍司，金子 昌平，チェ ヒョンジン，勝田 毅，西川 昌輝（東京大学大学院工学系研究科），楠原 洋之（東京大学大学院薬学系研究科）

13：15～13：35

テーマ2：質疑応答

司会：井上広滋（東京大学大気海洋研究所）

<ACT II. 研究プラットフォームの構築および情報発信>

概要：国内外の異なる分野の学問領域の研究者等との横断的な連携を強化するため、「研究プラットフォーム」の構築を行い、あわせて研究成果等の情報発信を強化して

いる。その一環として、国連工業開発機関（UNIDO）や、欧州の研究プロジェクト等との連携を進める。

13：35～13：55

国際的ラウンドテーブル構築等に向けた連携

道田 豊，牧野 光琢（東京大学大気海洋研究所），山本 光夫  
（東京大学大学院農学生命科学研究科）

（一部オンライン講演に変更となりました）

[テーマ3：プラスチックごみ削減方策に関する総合的研究]

概要：プラスチックごみ発生に至る各プロセスに働きかけるため、国際ルールや制度、企業や市民など各セクターの役割を整理し、効果的な対策や必要な支援を明らかにするための研究

13：55～14：10

3-1. デザインのチカラで皆で海ごみ問題を解決する OMNI 海ごみプロジェクト

左右田 智美，Miles Pennington（東京大学生産技術研究所）

14：10～14：25

3-2. プラスチックごみ削減に向けた消費者意識・行動変容の社会実践的研究

浅利 美鈴（総合地球環境学研究所 研究基盤国際センター）

（オンラインによるご講演）

14：25～14：40

3-3. プラスチックごみ削減に向けた仕組みづくりの検討

城山 英明（東京大学未来ビジョン研究センター・公共政策大学院），伊藤 香苗，高村 ゆかり（東京大学未来ビジョン研究センター）（伊藤特任研究員代理によるご講演）

14：40～15：00

テーマ3：質疑応答

司会：伊藤進一（東京大学大気海洋研究所）

15：00～15：20（休憩）

<外部有識者からのコメント>

15：20～15：45

九州大学におけるプラスチック研究の現状の紹介と今後のプラスチック研究への期待

九州大学 磯辺 篤彦

15：45～16：10

愛媛大学におけるプラスチック研究の現状の紹介と今後のプラスチック研究への期待

愛媛大学 日向 博文

16：10～16：35

深海におけるプラスチック研究の現状と今後の課題

海洋研究開発機構 中嶋 亮太

16：35～17：00

高性能な生分解性プラスチックの開発現状と今後の課題

東京大学農学生命科学研究科 岩田 忠久

<今後の展望>

17：00～17：30

司会：伊藤進一（東京大学大気海洋研究所）

17：30～17：40

閉会のご挨拶

伊藤 進一プロジェクト長（東京大学大気海洋研究所）

18：00～20：00

懇談会「御殿」（参加費 2000 円を受付にて申受けます。）